

【五島市版】 コロナ選挙の行動原理

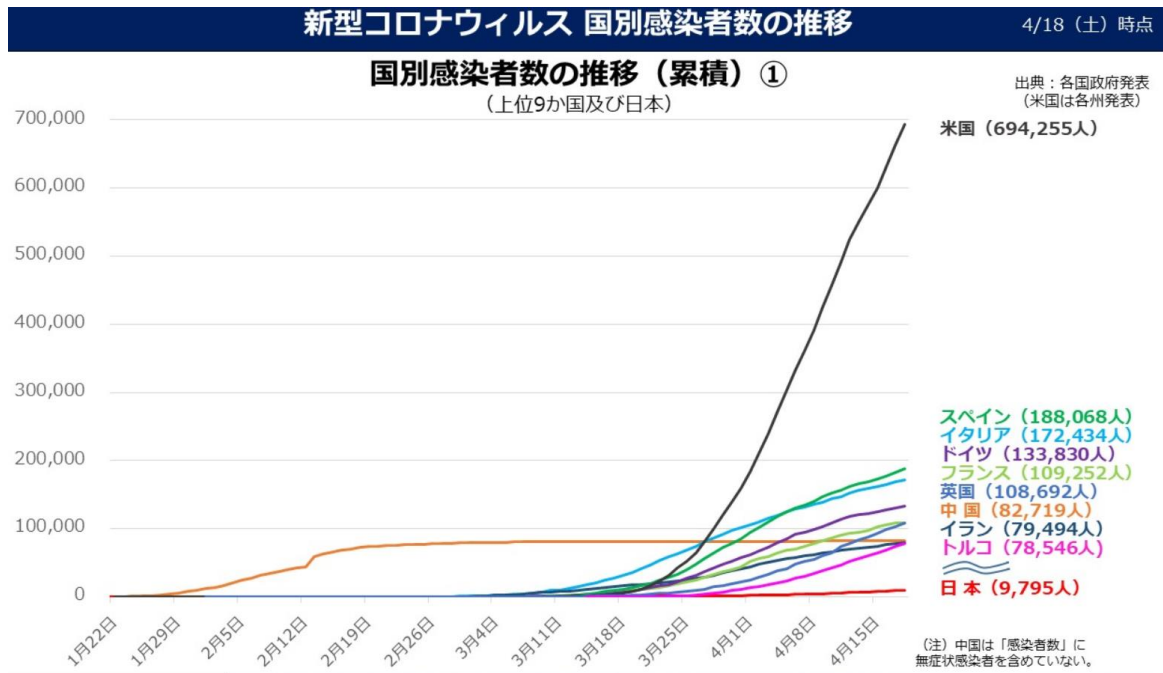
1.目的

本資料の目的は、コロナ選挙の行動原理をまとめ、五島に良い変化を与えたい人達で共有する資料です。

2.現状の整理

2.1.世界

COVID19 の感染拡大により、世界中に住む全ての人間の不安は今後も拡大すると考えられる。



2.2 五島市

2.2.1.市民不安の増大

感染に歯止めがかからない状況から、五島市民の不安は今後も拡大すると考えられる。五島市での不安増大の要因は以下の通り。

- 日本政府の迷走した対応、都道府県による指示待ちの五島市政対応により、対策が後手後手
- 空港や港で検温を実施しない、不十分な水際対策
- マスク不足による感染不安
- コロナの不安を煽る TV を長時間見る高齢者率の高さ
- 不十分な医療体制(4月7日 長崎新聞より)

五島市の指定医療機関は、感染症病床を上回る感染者が出た場合、結核病床がある病棟を専用病棟にする方向。全てを個室として使用した場合、感染症病床を含め最大 22 人の受け入れが可能となる。一般患者が既に利用している病室もあるため、病院内での移動や近隣病院への転院が可能か調整している。(中略)

五島市の指定医療機関の関係者は「4人を大きく超えて感染者が出た場合、医療スタッフが足りるとは言えない」と頭を悩ませる。

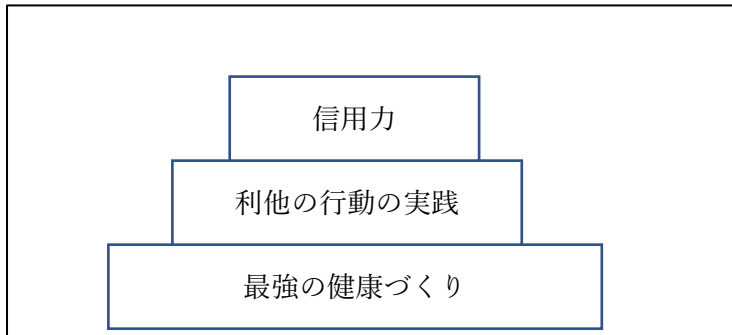
2.2.2 不安の証跡

(4月15日の五島市 HP 情報)

新型インフルエンザ感染症について、悪質なものと根拠のないデマや噂話が出回っています。こういった、デマや噂話に惑わされることのないようにしましょう。

3. 行動原理

- 増大する市民の不安を解消する事を目的に、「最強の健康」をベースに、「利他の行動」を最大化させる。選挙に向けては、利他の行動をベースとした「信用力」の獲得を目指す。



4. 具体的なアクションスケジュール

基本パターン（飲み会や会食がない場合）

時刻	活動	位置づけ	場所
5:00	起床（検温 1）	健康づくり	自宅
5:30	運動（ランニング or 散歩）		屋外
6:00	朝食（ごはん・納豆・味噌汁・おかず）		自宅
6:30	SNS や新聞の「良い情報」を他人に教える	利他の行動	自宅
7:00	「笑顔拡散運動」として辻立ち開始		屋外
8:00	辻立ち終了、その他の活動(検温 2)		
17:30	活動終了(検温 3)	健康づくり	自宅
18:00	食事（就寝の 180 分前）		
18:30	リラックスタイム		
19:30	入浴（就寝の 90 分前）		
20:00	リラックスタイム		
21:00	検温 4、就寝（8 時間確保）		

原則、飲み会（アルコールも含め）は控え、極力 21 時までに帰宅。どうしても遅くなった場合は、次の朝の行動を少しずらして調整する。パターンについては、体調とも相談し、柔軟に変更する。

4.1.利他の行動

4.1.1 笑顔拡散運動

COVID19 の感染を最小化（マスク情報の最適化やデマ掃除）させ、笑顔と感謝の広がりを最大化させる（辻立ち）

不安や悩みを抱える市民への迅速な対応が出来るために、「手持ちのタスク」が常に 0 の状態にする。

4.1.2 「感謝の輪」を広げる

1 対 N の情報発信（FB や Twitter）ではなく、1 対 1 のコミュニケーション（会話や手紙）を行う。

4.2.組織力の強化

オンラインツールを最大限に活用し、日々刻々と変化する「タスク」や「体調」をチーム内で共有する（準備中）。